ヴォクス・ポエティカ コンサートシリーズ
《La Conversation - 対話》第１回

テオルボとの対話

その　音色に　出会う

La Conversation

2019／6／6（木）近江楽堂

（東京都新宿区 西新宿3-20-2 東京オペラシティ３F）

19:00 開演　18:30 開場

全席自由　前売 3,500円　当日 4,000円

6／8（土）・9（日）

ヴォクス・ポエティカ 古楽ワークショップ開催

［場所］えびらホール（東京・旗の台駅最寄）
［対象］声楽またはリュートを含むアンサンブル
リュートソロ作品
（ギターでの古楽作品演奏可）
バロック声楽ソロ作品
［詳細／申込］公式サイトをご参照ください
（右記QRコード）www.voxpoetica-duo.com/workshop

テオルボとの対話

［出演］Vox Poetica （ヴォクス・ポエティカ）
佐藤 裕希恵（ソプラノ）
瀧井 レオナルド（テオルボ）

演奏予定曲目

対話（ド・ヴィゼー）
トッカータ・アルペッジャータ（カプスベルガー）
アルペッジャータ・ア・ミオ・モード（カスタルディ）
ああなんという美しさ（フェラーリ）
組曲ト短調（ウレル）
無駄なことだ、この地上で満足したいなんて（バシリー）
森は静まりかえり（ル・カミュ）他

［主催］オフィス・ヴォクス・ポエティカ
［協力］ダウランド アンド カンパニイ
松木アートオフィス

ヴォクス・ポエティカ コンサートシリーズ 《La Conversation - 対話》第１回

テオルボとの対話

「声の伴奏には他のいかなる楽器よりもキタローネ*が適している」

G. カッチーニ『新音楽』(1601)
*キタローネ=テオルボのこと

「［テオルボは］その甘美さによって、正確に、そして繊細に声と調和する。
（…）声を心地よく支え、声の美しさと繊細な表現を邪魔することはない。」

B. de バシリー『歌唱の芸術』(1679)

17世紀のヨーロッパで愛されたテオルボ――カッチーニやバシリーの絶賛の言葉は、テオルボがいかに伴奏用楽器として好まれ重宝されていたかを表しています。その豊かな低音と多彩な音色は、歌の旋律を繊細にかつ正確に支え、声と心地よく調和しました。しかしこの楽器の可能性は伴奏だけにとどまらず、すぐにテオルボ独自の奏法とレパートリーが展開されていきました。カプスペルガー、カスタルディ、ド・ヴィゼー、ウレルといったテオルボのヴィルトゥオーゾたちが、私たちをこの楽器の彩り豊かな世界へと誘います。

ヴォクス・ポエティカ コンサートシリーズ第1回は『テオルボとの対話』。テオルボ奏者だった作曲家による作品、そして通奏低音をテオルボで演奏するように楽譜に提案されている作品のみを集めました。テオルボを知り尽くした作曲家たちによる名曲の数々。現代の私たちをも魅了するこの楽器の、詩的で甘美な魅力を、余すところなくお届けします。

出演者プロフィール

ヴォクス・ポエティカ　Vox Poetica

2014年バーゼルで産声をあげた、佐藤裕希恵と瀧井レオナルドのデュオ。西洋古楽のみならず日本の歌やブラジル音楽など幅広いレパートリーを展開する。一貫しているテーマは「Vox Poetica―詩的な声」。二人の奏でる音は、まるで一本の糸に縒られるかのごとく融合する。これまでヨーロッパを中心にブラジル、日本でも公演を行い、その世界観と表現力で聴衆を魅了。2017年秋から日本に拠点を据え、2018年11月にハクジュホールで帰国&移住記念リサイタルを行い好評を博した。NHK　FM『リサイタル・ノヴァ』に出演（2018年5月放送）。フェルメール展公式タイアップCD「フェルメール～絵の中の音楽」（キングレコード）に参加。　　公式サイト　www.voxpoetica-duo.com

佐藤裕希恵　Yukie Sato

東京藝術大学声楽学部卒業、同大学院古楽科修士課程を修了。修了時にアカンサス賞受賞。バーゼル・スコラ・カントルムでバロック科修士課程、中世ルネサンス科修士課程修了。国際古楽コンクール　Canticum Gaudium（ポーランド、2013）第1位、国際古楽コンクール《山梨》第1位及び上原賞（山梨、2015）はじめ数多く受賞。アンドレア・マルコン、ドミニク・ヴェラール等著名な音楽家と数多く共演。完全帰国後も欧州での演奏活動を続け国際的に活躍中。Sollazzo Ensembleメンバー。

瀧井レオナルド　Leonardo Takiy

日系ブラジル人三世。サンパウロ州立大学でクラシック・ギターを学ぶ。2011年よりバーゼル・スコラ・カントルムでホプキンソン・スミス氏のもとで学び、学士号及び修士号を取得。これまでにブラジル及びスイスにおいてソロリサイタルを開催。2014年にはサンパウロ州立音楽院に招かれ、マスタークラス（リュート属楽器）を開催した。通奏低音にも長け、ルネ・ヤコブスやリナルド・アレッサンドリーニなど著名な音楽家と数多く共演。2017年日本へ移住。ソリスト、通奏低音奏者として活躍中。

La Conversation

チケットお取り扱い

◎オフィス・ヴォクス・ポエティカ
［Eメール］office.voxpoetica@gmail.com
［ウェブサイト］www.voxpoetica-duo.com
［代金お振込先］
三菱UFJ銀行 普通 1118231　国立支店（店番 243）
口座名：オフィス ヴォクス ポエティカ

◎松木アートオフィス
［TEL.］03-5353-6937

◎ダウランド アンド カンパニイ
［TEL.］042-390-6430
［Eメール］dowland@air.linkclub.or.jp
［ウェブサイト］www.dowland.jp
［代金お振込先］
郵便振替口座　記号 00160-8-142068　加入者名：パルドン
ゆうちょ銀行019支店　当座0142068　口座名：パルドン
＊三菱UFJ銀行への振込ご希望の方はお問合せ下さい